

シリーズ累計180万部 佐藤愛子の大人気エッセイが映画化！
生きづらい世の中を“一笑両断”！
人生100年時代に贈る、前向きになれる痛快エンターテインメント！



©2024 映画「九十歳。何がめでたい」製作委員会 ©佐藤愛子 小学館

齒に衣着せぬ物言いで人気の直木賞作家・佐藤愛子。
2023年に100歳を迎えた彼女のベストセラー・エッセイ集『九十歳。何がめでたい』『九十八歳。戦いやまず日は暮れず』を原作に、90歳を迎えた草笛光子が、エネルギッシュかつチャーミングに等身大の佐藤愛子を熱演し、映画化！
彼女を支える頑固な中年編集者・吉川真也役に唐沢寿明、愛子の娘・響子役に真矢ミキ、さらに豪華キャストとゲストが多数登場！
映画『老後の資金がありません！』で老若男女の共感と呼んだ前田哲監督がメガホンをとり、笑いと共に共感の痛快エンターテインメントをお届けします！

ものがたり

断筆宣言をした90歳の作家・佐藤愛子(草笛光子)は、新聞やテレビをぼうっと眺める鬱々とした日々を過ごしていた。同じ家の2階に暮らす娘・響子(真矢ミキ)や孫・桃子(藤間爽子)には、愛子の孤独な気持ちは伝わらない。同じ頃、大手出版社に勤める中年編集者・吉川真也(唐沢寿明)は、昭和気質なコミュニケーションがパワハラ、セクハラだと問題になり、謹慎処分に、妻や娘にも愛想を尽かされ、仕事にプライベートに悶々とする日々。そんなある日、吉川の所属する編集部では愛子の連載エッセイ企画が持ち上がり、吉川が愛子を口説き落として、晴れて担当編集に！このふたりの出会いが、新たな人生を切り開く——？！



日時:2025年5月24日(土)

①9:30 ②12:00 ③14:30 ④17:00

各20分前開場



会場:ラスタホール(伊丹市立生涯学習センター) 2階 多目的ホール

料金:【一般】800円(税込) 【高校生以下・障がい者】600円(税込) (※当日券は各200円増) <全席自由>

上映時間:99分【バリアフリー字幕版】

- ★前売券完売の場合、当日券の販売はいたしません。
- ★チケットは時間指定制です。
- ★お客様の鑑賞、車いすをご利用の方はお問合せください。
- ★障がい者チケットを購入の際は、障がい者手帳をご提示ください。
- ※天災等により日程変更または中止になる場合がございます。
- ※ご体調不良の場合は鑑賞をご遠慮いただきますよう、よろしくお願いいたします。

3月24日(月)
9:00より
発売開始

窓口販売・電話予約・お問合せ

ラスタホール 072-781-8877

休館:火曜日

※火曜祝休日の場合は翌平日休館

〒664-0865 伊丹市南野2-3-25

<https://www.lustrehall.com>

